

だいじょうぶ
きつと私は
がんばれる

もし21歳で
乳がんになったらー。

Mayu

まゆ

—ココロの星—



ピンクリボン
ピンクリボンは、乳がんの早期発見、
早期診断、早期治療の大切さを伝える
シンボルマークです。

文化庁
AGENCY FOR CULTURAL AFFAIRS



©2007「Mayu-ココロの星-」製作委員会

第1回
6日(木)午後
14:00~16:05

第2回
6日(木)夜間
18:30~20:35

第3回
8日(土)午前
10:00~12:05

第4回
8日(土)午後
14:00~16:05

同じ作品を
4回上映します。

入場無料

4月6日(木)・8日(土)

ユー・アイふくい (福井県生活学習館)
3F 映像ホール 福井市下六条町14-1

お問合せ・お申込み
福井ライフ・アカデミー本部
0776-41-4206

『どうして生きるの?』じゃなく、**introduction**
「何がなんでも生きなきゃいけない」

『Mayu-ココロの星-』は、実話に基づいたストーリーである。21歳の竹中まゆが、ある日突然、直面した現実、『Mayu-ココロの星-』は困難に立ち向かうひとりの女性の、ある一年のココロの成長を描きだす。どんな時でも、しっかり前を向いて、逃げることなく真正面から現実と向き合う、まゆのまわりには、いつも大切な家族、友達、恋人がいる。青春まっただなか、立ち止まってなんかいられない。まゆの成長は彼女ひとりの成長ではなく、まわりも巻き込んで希望の道しるべとなる。

病と向き合ったとき、どう“生きる”べきなのか。『どうして生きるの?』ではなく、『何がなんでも生きなきゃいけない』……だからこそその苦しみ、葛藤。それがあからこそ生まれる楽しみ、小さな幸せを見つける喜び、感謝の気持ち。乳がんという病気を主軸にしながら、本作で描かれるのは“生きる”こと。まゆの凛とした生き方はスクリーンを超えて、観る者すべてに勇気と希望と強さを与えるだろう。

夜空にひととき明るく輝くポーラスター〜北極星〜のように

Staff & Cast
脚本・監督：松浦雅子
原作：大原まゆ「おっぱいの詩」(講談社刊)
主題歌：DREAM COM TRUE「何度でも」(DCT Records/NAVYAWAVE RECORDS)
出演：平山あや 浅田美代子 三浦友和 塩谷瞬 池内博之 京野こども 若葉辰也 於保佐代子 芦名星 Wooh(KAMUI)



story
がんが私に気づかせてくれた。本当に大切なもの 家族、友達、恋人そして、夢はいつかきっと叶えられることを。

札幌市内の広告会社に働く竹中まゆ(平山あや)。小学3年生の時に母が卵巣がんを発症。それ以来、入院を繰り返す母に代わって、父とともに家事をこなし、4人家族の竹中家を支えてきた。そのときからだろうか、まわりからは、“いつも弱音は吐かない、しっかりもの”と思われている。あるときふと、胸の脇にゴロゴロしたしこりのようなものが触れるのに気がついた。まだ若いし、乳がんなんてあり得ない。20歳前後の乳がん患者は統計上0パーセント、それなのに…。「9割の確立で悪性です」医師から容赦のない乳がんの宣告。

「先生どんなつらい治療もがんばります。でも私、いつか好きな人の子供を生みたいんです。その可能性は残してください」

それから、まゆと乳がんとの闘いが始まった。

女性の乳がん死亡率ゼロを願って。

乳がんは乳房のミルクをつくる乳腺にできる悪性の腫瘍です。日本でも増加に一端をたどっており、40歳代で増加し始めます。しかし、乳がんはごく早期で発見すれば、95%が治癒する病気といわれています。『Mayu-ココロの星-』には、ひとりでも多くの女性が乳がんやピンクリボンについて興味をいただき、乳がんの早期発見、早期治療をとの願いが込められております。

ピンクリボンは、乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを伝えるシンボルマークです。



福井ライフ・アカデミー主催
ゆうあいシアター①

作品
「Mayu -ココロの星-」

(2007年制作)

ひとりの女性のココロの成長と「生」と向き合う姿を描いた、力強く希望にあふれる物語。

- 日時**
第1回 4月6日(木)午後 14:00~16:05
第2回 4月6日(木)夜間 18:30~20:35
第3回 4月8日(土)午前 10:00~12:05
第4回 4月8日(土)午後 14:00~16:05

先行案内 ゆうあいシアター② 作品

(6月) **「アルジャーノンに花束を」**

(2006年/フランス=スイス合作作品)

- 日時**
第1回 6月22日(木)午後 14:00~15:35
第2回 6月22日(木)夜間 19:00~20:35
第3回 6月24日(土)午前 10:00~11:35
第4回 6月24日(土)午後 14:00~15:35

ダニエル・キイスによるSFファンタジー小説の名作を、舞台をスイスのジュネーブに移して映像化した感動渦巻くストーリー。知的障害者から一転、天才的領域に足を踏み入れた主人公を、急激な環境変化にともなう孤独と母親に捨てられた過去が苛むようになってゆく。



会場 ユー・アイふくい(福井県生活学習館) 3F 映像ホール 福井市下六条町14-1 入場無料

お問合せ・お申込み 福井ライフ・アカデミー本部 福井市下六条町14-1 福井県生活学習館(ユー・アイふくい)内

- 電話 0776-41-4206
- FAX 0776-41-4201 下記の票にご記入の上、切り取らずにこのまま送信してください。
- メール f-manabi@pref.fukui.lg.jp

【記入事項】 ○タイトル:「シアター1」
①申込回 ②お名前(複数可)③ふりがな④年齢
⑤電話番号 ⑥メールマガジン配信 (希望・済み・無し)

【メール記入例】
①4月第2回・6月第1回
②③友愛友太 ゆうあいゆうた(④30歳)
愛子 ゆうあいあいこ(④20歳)
⑤090-1234-5678
⑥希望

※お申込等で取得した個人情報、本催しに関するご連絡、今後の催しのご案内のためにのみ使用させていただきます。

福井ライフ・アカデミー主催 ゆうあいシアター FAX申込票			①4月 Mayu	②6月 アルジャーノン
ふりがな	年齢	電話番号	お申込みの回に○をつけてください。
お名前	歳	-	第1回・第2回 第3回・第4回
ふりがな	歳	-	第1回・第2回 第3回・第4回
お名前	歳	-	第1回・第2回 第3回・第4回

楽しく学べて役に立つ! 講座等のさまざまな情報をお届けします。無料メールマガジンの配信を希望される方は、メールアドレスをお書きください。

携帯・スマホ (はい・登録済み・いいえ)	携帯・スマホ	@
パソコン (はい・登録済み・いいえ)	パソコン	@